

観察記録 (Observation)

島根県隠岐諸島での広義コイシタケ (*Russula* sp.) の新産地報告

First report of Koishi-take (*Russula* sp.) from Oki Islands

白石 泰志

Taiji Shiraishi

山のキノコ研究会, 〒 689-5131 鳥取県日野郡日野町黒坂 1561-1 日野町リノベーション Lab

Hinocho Renovation Lab, 1561-1 Kurosaka, Hino-cho, Hino-gun, Tottori 689-5131, Japan

E-mail: taiji.shira@gmail.com

Article Info: Submitted: 6 February 2026

Published: 31 March 2026

著者は2025年11月に、島根県隠岐の島町のスダジイ林において地下生菌の調査を行い、島根県隠岐諸島内では初記録となる広義のコイシタケ (*Russula* sp.; 図1) を島後の南側2地点において採集したので報告する。

隠岐諸島は、島後1島と島前3島からなる4島の有人島からなる島嶼で、島根県本土からは近いところで約50キロ離れている。地域的には山陰に含まれ、年間を通して雨量が多くて湿度が高く、冬は雪が積もる環境にある。

本種は、京都府 (京都府, 2015) や奈良県、愛知県、東京都御蔵島 (折原・出川, 2018) などで発生が確認されている。

子実体は球形で、直径10–15 mmであった (図1A, D)。断面は部分的にオレンジ色をしており (図1B)、時間が経過するにつれて色が濃くなった (図1C)。

外見的特徴に加え、胞子は球形でトゲ状という特徴が見られたため、同定の決め手となった。(図1E)

発生環境はスダジイの樹下で湿り気のある苔むしたやや硬い土壌に半分埋もれる形で発生していた (図1F)。

また、標本は、島根県中山間地域研究センターに収蔵してある。収蔵番号はMRRC2025-264である。

謝辞

本調査を行うにあたり、同定にご協力いただいた神奈川県立生命の星・地球博物館の折原貴道氏と、標本の収蔵を引き受けてくださった島根県中山間地域研究センターの宮崎恵子研究員には厚く御礼申し上げます。

引用文献

- 京都府 (2015) 京都府レッドデータブック2015. 京都府環境部自然環境保全課, 京都.
- 折原貴道・出川洋介 (2018) 御蔵島の地下生菌相の特徴. *Mikurensis* 7: 31–38.

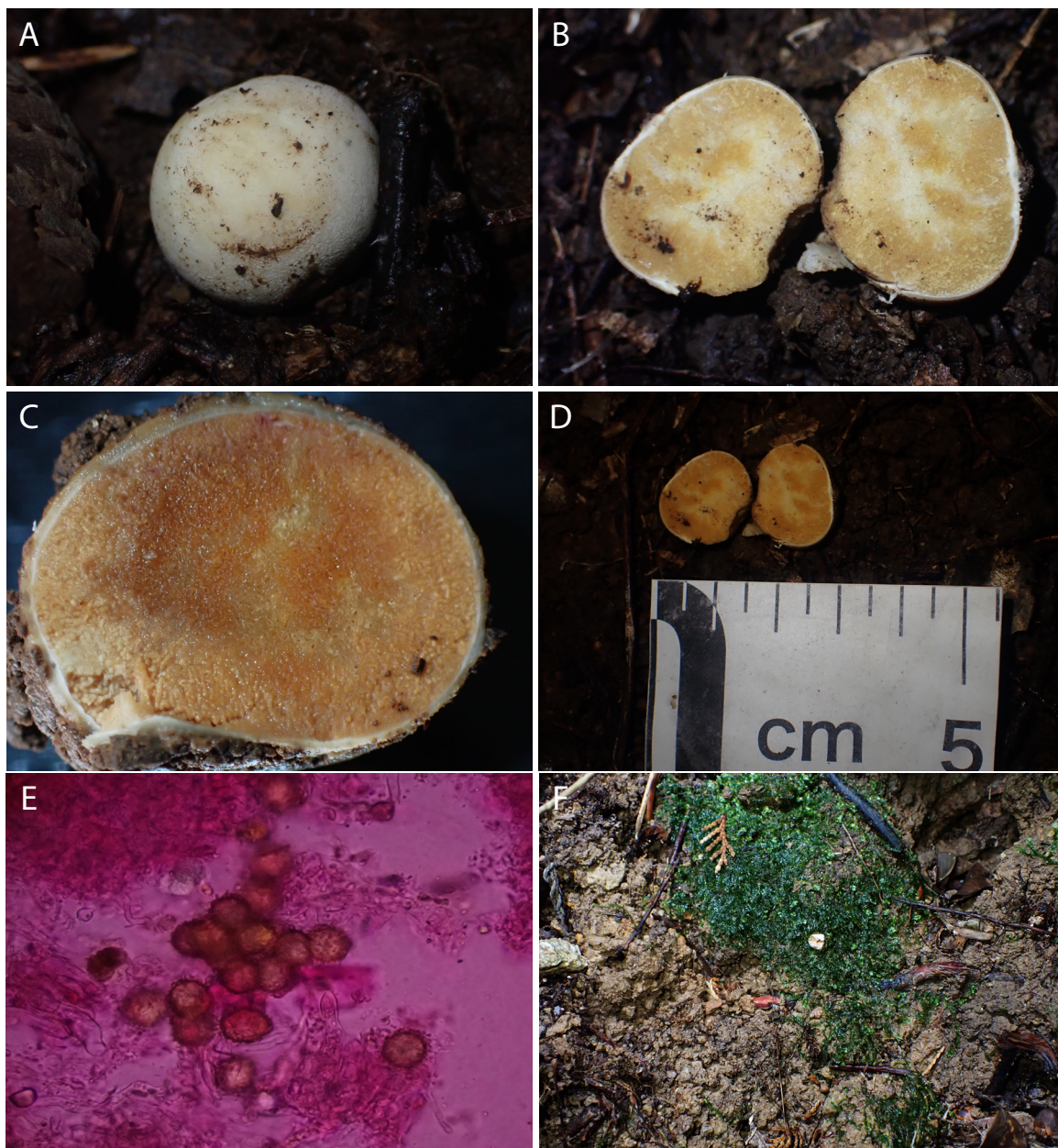


図 1. 島根県隠岐諸島産の広義のコイシタケ (*Russula* sp.). A: 子実体. B-D: 断面. E: 孢子 (フロキシンで染色). F: 発生環境.